

# 事務事業分析シート（令和5年度）

No1

事務事業コード	05-05-01	戦略プラン	<input type="radio"/> 協働	<input type="radio"/> 業務	<input type="radio"/> 財務	<input type="radio"/> 人事		
事務事業名	地域図書館施設の管理	部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課	課長名	村上			
		担当者名	平	内線	436			
事務事業を構成する小事業名及び予算事業コード（5年度）	01-01-01	管理費						
事務事業の種類	<input type="radio"/> 新規事業（ <input type="radio"/> 5年度 <input type="radio"/> 4年度）		<input type="radio"/> 建設事業		<input checked="" type="radio"/> それ以外の継続事業			
開始年度	昭和 25（ 1950 ）年度	根拠	建築基準法等					
終期設定	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無（ ）年度	法令等						
実施基準	<input type="radio"/> 法令基準内 <input type="radio"/> 都基準内 <input checked="" type="radio"/> 区独自基準		計画区分	<input type="radio"/> 計画 <input checked="" type="radio"/> 非計画				
行政評価事業体系	分野	V	文化創造都市					
	政策	10	活力ある地域コミュニティの形成					
	施策	03	「読書のまちづくり」の推進					
目的	図書館施設の適切な維持管理により施設の長寿命化を図るとともに、利用者が安心して快適に過ごすことができるよう、適切な維持・管理を行う。							
対象者等	図書館利用者							
内容	区立図書館（4館）とサービスステーション（2カ所）の保守及び維持管理業務 ・南千住図書館：南千住6-63-1／敷地面積2,723.96㎡／延床面積2,686.10㎡（建物合計5,270.69㎡） ・尾久図書館：東尾久8-45-4／敷地面積1,728.54㎡／延床面積2,106.13㎡ ・町屋図書館：町屋5-11-18／都営住宅敷地内／延床面積1,045.44㎡ ・日暮里図書館：東日暮里6-38-4／敷地面積893.92㎡／延床面積1,369.66㎡ ・汐入図書サービスステーション：南千住8-12-5-109・113・114／延床面積124.07㎡ ・冠新道図書サービスステーション：西日暮里6-25-14／延床面積181.44㎡							
経過	・昭和37年 3月 荒川図書館開館、昭和46年 9月尾久図書館開館、昭和48年 4月旧南千住図書館開館、昭和51年10月 町屋図書館開館、昭和54年 6月日暮里図書館開館 ・平成 4年 7月 全館で日曜開館・月曜休館実施 ・平成10年 5月 現南千住図書館開館。南千住図書館で祝日開館実施 ・平成17年 4月 全館で祝日開館実施。南千住図書館の土曜開館時間を19時半まで延長 ・平成19年 9月 汐入サービスステーションを開設（平成22年12月児童拡張、平成25年10月配架拡充） ・平成21年11月 冠新道サービスステーションを開設 ・平成28年12月 荒川図書館廃止 ・平成29年10月～平成30年4月 日暮里図書館大規模改修 ・令和 3年 2月 尾久図書館が宮前公園内に移転し開館 ・令和 4年 5月 全館で9時開館を実施（サービスステーションを除く）							
必要性	図書館全体に係る保守・維持管理業務であり、図書館サービスを提供するうえで不可欠である。							
実施方法	（ 3委託 ） （ 直営の場合 <input type="radio"/> 常勤職員 <input type="radio"/> 会計年度任用職員 ） 専門知識を有する事業者に保守点検、維持管理業務等を委託し実施している。							
指 標	事務事業の成果とする指標名		指標の推移				指標に関する説明	
			2年度	3年度	4年度	5年度見込み		目標値(8年度)
	①	入館者数	565,418	834,489	947,826	952,000	1,013,200	地域図書館の入館者数の総計（ゆいの森あらかわ除く）
	②							
③								
事務事業の分類		分類についての説明・意見等						
5年度	6年度							
継続	継続	地域図書館の維持管理及び運営にかかる事業であり、効率的に管理するため継続して実施する。						

予算・決算額等の推移		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
予算額		71,709	73,482	76,519	96,154	104,263	115,434	127,733
決算額 (5年度は見込み)		63,644	69,010	69,142	74,388	100,610	111,558	127,733
実績の推移		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
事項名 (5年度は見込み)								
光熱水費 (千円)		21,495	23,068	19,742	16,950	24,895	35,295	50,010
保守管理委託費 (千円)		25,197	27,850	32,575	40,272	57,092	58,552	59,249
予算・決算の内訳								
令和3年度 (決算)			令和4年度 (決算)			令和5年度 (予算)		
節	主な事項	金額 (千円)	節	主な事項	金額 (千円)	節	主な事項	金額 (千円)
需用費	電気・ガス・水道等	24,895	需用費	電気・ガス・水道等	35,295	需用費	電気・ガス・水道等	50,010
需用費	消毒用品消耗品等	1,558	需用費	消毒用品消耗品・食糧費等	706	需用費	消毒用品消耗品・食糧費等	1,604
役務費	電話料・地域館受水槽清掃等	3,480	役務費	電話料・地域館受水槽清掃等	2,874	役務費	電話料・地域館受水槽清掃等	3,120
委託料	各館設備保守業務委託	57,092	委託料	各館設備保守業務委託	58,552	委託料	各館設備保守業務委託	59,249
使用料等	SS賃借・その他の賃借料等	13,585	使用料等	SS賃借・その他の賃借料等	14,131	使用料等	SS賃借・その他の賃借料等	13,750

行政コスト計算書	勘定科目		3年度	4年度	差額	行政収入	勘定科目		3年度	4年度	差額
	給与関係費		14,541	15,259	718		地方税等		0	0	0
物件費		100,610	111,558	10,948	国庫支出金		0	0	0		
維持補修費		0	0	0	都支出金		0	0	0		
扶助費		0	0	0	分担金及び負担金		0	0	0		
補助費等		0	0	0	使用料及び手数料		89	157	68		
減価償却費		108,021	108,495	474	その他		1,515	1,791	276		
不納欠損・貸倒引当金繰入額		0	0	0	行政収入合計(a)		1,604	1,948	344		
賞与・退職給与引当金繰入額		2,275	850	▲ 1,425	行政収支差額(a)-(b)=(c)		▲ 223,843	▲ 234,214	▲ 10,371		
その他行政費用		0	0	0	金融収支差額(d)		▲ 867	▲ 874	▲ 7		
行政費用合計(b)		225,447	236,162	10,715	通常収支差額(c)+(d)=(e)		▲ 224,710	▲ 235,088	▲ 10,378		
特別費用(g)		0	0	0	特別収入(f)		0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	0	0	当期収支差額(e)+(h)		▲ 224,710	▲ 235,088	▲ 10,378		

備考 行政費用のうち物件費の主なものは施設保守の業務委託料58,552千円、光熱水費35,295千円である。行政収入のうちその他の主なものは沙入SS不動産賃借料の社会福祉協議会負担分1,281千円、自動販売機設置に伴う光熱水費受入504千円である。

問題点・課題 ・施設設備の適正な維持管理を実施し、利用者にとって安心・安全な施設運営を行う。

問題点・課題の改善策

	令和4年度に取り組む具体的な改善内容	令和4年度に実施した改善内容および評価	令和5年度以降に取り組む具体的な改善内容
①	利用者の安全を第一とした環境設備の維持管理と、快適な利用環境を提供していく。	専門業者による保守点検や、感染症予防対策を実施し、利用者にとって安全な環境の提供及び設備の適正な維持管理を行った。	定期的な機器設備の保守点検等を実施し、施設設備の適正な維持管理を行う。
②			
③			

他区の実況	(実施 22 区 未実施 0 区 不明 0 区)
	全区で実施

議会(要旨) 平成29年度予特 町屋図書館の今後の建替え予定について  
 日暮里図書館の大規模改修の内容について  
 平成29年度9月 今後の図書館改修について  
 令和 2年度9月 図書館の適正配置について  
 令和 2年度9月 文教・子育て支援委員会 新たな尾久図書館の運営方針について

# 事務事業分析シート（令和5年度）

No1

事務事業コード	05-05-02		戦略プラン	<input type="radio"/> 協働	<input checked="" type="radio"/> 業務	<input type="radio"/> 財務	<input type="radio"/> 人事	
事務事業名	特色ある地域図書館の推進		部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課	課長名	村上		
			担当者名	小竹	内線	436		
事務事業を構成する小事業名及び予算事業コード（5年度）	01-02-02	図書館資料費						
	01-02-03	読書活動推進事業費						
事務事業の種類	<input type="radio"/> 新規事業（ <input type="radio"/> 5年度 <input type="radio"/> 4年度）		<input type="radio"/> 建設事業		<input checked="" type="radio"/> それ以外の継続事業			
開始年度	平成 29	（ 2017 ）	年度	根拠	荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方、荒川区立図書館資料収集要綱			
終期設定	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	令和 7	（ 2025 ）	年度	法令等			
実施基準	<input type="radio"/> 法令基準内 <input type="radio"/> 都基準内 <input type="radio"/> 区独自基準		計画区分	<input type="radio"/> 計画		<input checked="" type="radio"/> 非計画		
行政評価事業体系	分野	V	文化創造都市					
	政策	10	活力ある地域コミュニティの形成					
	施策	03	「読書のまちづくり」の推進					
目的	館ごとに地域の特色を踏まえ、読書の楽しみを味わうことと併せ、生涯学習の支援と生活に役立つ図書館を目指すとともに、地域交流の輪をさらに広げる拠点となることを目的とする。							
対象者等	図書館利用者							
内容	<p>【特色ある蔵書】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>荒川区立図書館資料収集要綱及び荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方に基づき、生涯にわたる読書活動を推進するため、地域特性や多様化・高度化するニーズを的確に把握し、積極的に資料を収集し情報を提供する。</li> </ul> <p>【新たな事業展開】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>発信とアウトリーチ：出張おはなし会等の開催、街なか図書館の充実等</li> <li>心地よい居場所づくり：多様な閲覧席の整備、子どもから高齢者までの居場所づくり等</li> <li>区民参加の促進：図書館ボランティアの育成、専門家によるイベントやワークショップの実施等</li> </ul> <p>【各館の特色】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>南千住：奥の細道コーナー、ふるさと文化館との連携事業</li> <li>尾久：公園内立地を生かした事業展開</li> <li>町屋：ぬりえを活かした事業や保育園・中学校との連携事業</li> <li>日暮里：吉村昭ギャラリー</li> </ul>							
経過	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年4月 地域図書館課設置</li> <li>平成30年5月 「読書を愛するまち・あらかわ」を宣言</li> <li>平成30年6月 「あらかわ街なか図書館」設置開始</li> <li>平成30年10月 「読書を愛するまち・あらかわ」の取組がプラチナ大賞・次世代育成賞を受賞</li> <li>令和元年7月 日暮里駅東口に図書返却ポスト設置</li> <li>令和2年4月8日から5月29日まで緊急事態宣言発出に伴い臨時休館</li> <li>尾久図書館は、移転作業のため令和2年10月1日から閉館、令和3年2月20日に新館開館</li> <li>令和5年1月 オーダーメイド・ブックサービス事業の開始（SS除く）</li> <li>令和5年4月 「荒川区豊かな心を育む読書のまちづくり条例」を施行</li> </ul>							
必要性	「読書を愛するまち・あらかわ」及び「荒川区豊かな心を育む読書のまちづくり条例」をさらに展開していくために必要な事業である。							
実施方法	（ 1直営 ） （ 直営の場合 <input checked="" type="radio"/> 常勤職員 <input checked="" type="radio"/> 会計年度任用職員 ）							
指 標	事務事業の成果とする指標名		指標の推移				指標に関する説明	
			2年度	3年度	4年度	5年度見込み		目標値(8年度)
	①	入館者数	565,418	834,489	947,826	952,000	1,013,200	地域図書館の入館者数の総計（ゆいの森あらかわ除く）
	②	おはなし会・おたのしみ会の参加者数	838	2,088	2,172	2,800	6,000	地域図書館のおはなし会参加者数の総計（ゆいの森あらかわ除く）
③	個人登録者数	46,846	52,720	54,084	59,500	91,000	地域図書館の個人登録者数の総計（ゆいの森あらかわ除く）	
事務事業の分類		分類についての説明・意見等						
5年度		6年度						
重点的に推進		重点的に推進		地域に根ざした、地域の特性を生かした地域図書館としての取組みを発展させ、魅力ある図書館とするため、重点的に推進する。				

予算・決算額等の推移		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
予算額		72,340	60,308	62,406	60,591	57,863	55,491	55,700
決算額 (5年度は見込み)		68,794	59,149	60,297	59,755	57,088	55,297	55,700
実績の推移		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
事項名 (5年度は見込み)								
図書雑誌蔵書冊数(冊) * 地域館分		524,779	535,327	530,941	531,303	536,555	537,964	541,000
個人総貸出点数(点) * 地域館分		1,290,495	1,323,888	1,258,786	1,013,256	1,463,150	1,454,723	1,463,000
事業の実施回数(回) * 地域館分		307	325	323	108	210	312	350
入館者数(人) * 地域館分		869,287	935,673	911,057	565,418	834,489	947,826	952,000

予算・決算の内訳								
令和3年度(決算)			令和4年度(決算)			令和5年度(予算)		
節	主な事項	金額(千円)	節	主な事項	金額(千円)	節	主な事項	金額(千円)
需用費	資料、消耗品等	56,751	需用費	資料、消耗品等	54,351	需用費	資料、消耗品等	54,409
委託料	街なか図書館看板等	144	委託料	街なか図書館看板等	323	委託料	読書パートナー制度周知品等	223
備品購入費	街なか図書館書架等	193	備品購入費	街なか図書館書架等	160	委託料	街なか図書館看板等	329
報償費	謝礼	0	需用費	街なか図書館印刷製本、消耗品	284	備品購入費	街なか図書館書架等	187
			報償費	謝礼	179	需用費	街なか図書館印刷製本、消耗品	284
						報償費	謝礼	268

行政コスト計算書	勘定科目			行政収入	勘定科目			
	3年度	4年度	差額		3年度	4年度	差額	
行政費用	給与関係費	28,971	28,779	▲ 192	地方税等	0	0	0
	物件費	57,088	55,118	▲ 1,970	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	都支出金	0	0	0
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	0	179	179	使用料及び手数料	0	0	0
	減価償却費	0	0	0	その他	0	0	0
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	0	0	0
	賞与・退職給与引当金繰入額	4,532	1,602	▲ 2,930	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 90,591	▲ 85,678	4,913
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	90,591	85,678	▲ 4,913	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 90,591	▲ 85,678	4,913
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 90,591	▲ 85,678	4,913	

備考 行政費用において、物件費の主なものは図書館資料で54,351千円である。

問題点・課題  
 ・ 図書専門員のスキルを活かした事業展開や情報発信を行い、地域図書館の魅力をさらに発揮する。  
 ・ 区民のニーズや知的好奇心を高める新鮮で魅力ある書架構成を行うとともに、地域に根ざした特色ある図書館を運営する。  
 ・ 「読書を愛するまち・あらかわ」宣言の理念を深めた「荒川区豊かな心を育む読書のまちづくり条例」に基づき、区民や団体、事業者など地域が一体となって、街なか図書館の更なる拡充や読書パートナー制度の創設など、豊かな心を育む読書のまちづくりを推進する。

問題点・課題の改善策

	令和4年度に取り組む具体的な改善内容	令和4年度に実施した改善内容および評価	令和5年度以降に取り組む具体的な改善内容
①	引き続き、庁内外の研修やeラーニング等を積極的に活用し、職員的能力向上に努めていく。	eラーニング等の研修を受講し、各担当において、業務改善に取り組んだ。	都立図書館等、庁内外の研修や視察、eラーニング等を積極的に行い、職員的能力向上に努めていく。
②	感染症対策の徹底を継続しつつ、各図書館の特色を生かしたイベントや取組みを充実させていく。	イベント参加者を二部制にするなど工夫しながら感染対策に努め、制限がある中でも、各館、季節に合わせたイベントを実施した。	感染対策の徹底を継続しつつ、各図書館の特色を活かした魅力あるイベントや様々な取組みを強化していく。
③	街なか図書館の更なる拡充を図るほか、これまで開設した街なか図書館のフォローやPR活動を推進していく。	街なか図書館設置施設にアンケート実施するなど、既存施設のフォローに力を入れ、街なか図書館の充実に取り組んだ。	街なか図書館の更なる拡充や、読書パートナー制度の創設など、読書のまちづくりを推進していく。

他区の実況	(実施 22 区 未実施 0 区 不明 0 区)
	全館直営で実施しているのは荒川区のみ

議会(要旨)質問状	令和 2年度予特 図書館員おすすめ本のPOP展示について 令和 3年度決特 家読と「読書を愛するまち・あらかわ宣言」の推進について 令和 3年度11月 「読書を愛するまち・あらかわ宣言」後の読書推進活動について 令和 4年度6月 読書条例の制定について 令和 4年度2月 読書条例制定による具体の取組について
-----------	--

# 事務事業分析シート（令和5年度）

No1

事務事業コード	05-05-03	戦略プラン	<input type="radio"/> 協働	<input checked="" type="radio"/> 業務	<input type="radio"/> 財務	<input type="radio"/> 人事	
事務事業名	図書館施設の改修	部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課	課長名	村上		
		担当者名	平	内線	436		
事務事業を構成する小事業名及び予算事業コード（5年度）	01-03-01	営繕費（一般分）					
	01-03-02	営繕費（施設改修分）					
事務事業の種類	<input type="radio"/> 新規事業（ <input type="radio"/> 5年度 <input type="radio"/> 4年度）		<input type="radio"/> 建設事業		<input checked="" type="radio"/> それ以外の継続事業		
開始年度	昭和 37（ 1962 ）年度	根拠	荒川区公共建築物中長期改修実施計画				
終期設定	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無（ ）年度	法令等	荒川区公共施設等総合管理計画				
実施基準	<input type="radio"/> 法令基準内 <input type="radio"/> 都基準内 <input checked="" type="radio"/> 区独自基準		計画区分	<input type="radio"/> 計画 <input checked="" type="radio"/> 非計画			
行政評価事業体系	分野	V	文化創造都市				
	政策	10	活力ある地域コミュニティの形成				
	施策	03	「読書のまちづくり」の推進				
目的	図書館施設の適切な修繕、改修を行い、施設の長寿命化を図るとともに、大規模改修時には、地域コミュニティの拠点として、あらゆる世代の区民等が安心して快適に過ごすことができる滞在型図書館を整備する。						
対象者等	図書館利用者						
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 設備更新や大規模改修については利用者の利便性及び老朽化の程度、緊急性等を勘案し、施設の機能・性能の保全に努めながら計画的に実施する。</li> <li>・ 小破修繕については不具合の状況に合わせ、必要な修繕を各館ごとに実施している。</li> </ul>						
経過	<p>主な図書館施設の施設改修工事</p> <p>【令和2年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 南千住図書館 空調機自動制御コントローラ更新</li> </ul> <p>【令和3年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 南千住図書館 空調設備熱源設備修繕</li> <li>・ 南千住図書館 防火設備・自動火災報知設備改修</li> </ul> <p>【令和4年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 該当なし（小規模修繕のみ）</li> </ul> <p>【令和5年度】（予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 南千住図書館 空調・給排水衛生・電気設備改修工事設計業務委託</li> <li>・ 町屋図書館 地絡継電装置付高圧気中負荷開閉器（PAS）設置工事</li> </ul>						
必要性	建物の老朽化が進む中で、図書館施設の長寿命化には不可欠な経費である。						
実施方法	（3委託）（直営の場合 <input type="radio"/> 常勤職員 <input type="radio"/> 会計年度任用職員） 工事は営繕課に執行委任するが、小規模修繕については所管課で対応する。						
指標	事務事業の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		2年度	3年度	4年度	5年度見込み	目標値(8年度)	
	① 入館者数	565,418	834,489	947,826	952,000	1,013,200	地域図書館の入館者数の総計（ゆいの森あらかわ除く）
	②						
	③						
事務事業の分類		分類についての説明・意見等					
5年度	6年度						
推進	重点的に推進	南千住図書館の設備の老朽化が著しく、早急な改修が必要であるため、重点的に推進する。					

予算・決算額等の推移		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
予算額		210,657	23,061	15,348	54,182	57,765	5,739	37,758
決算額 (5年度は見込み)		209,632	8,801	9,825	46,053	37,738	4,345	37,758
実績の推移	事項名 (5年度は見込み)	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
	全館改修工事件数(件)	2	1	2	1	3	0	2
	地域図書館修繕件数(件)	27	34	35	19	35	37	35
予算・決算の内訳								
令和3年度(決算)			令和4年度(決算)			令和5年度(予算)		
節	主な事項	金額(千円)	節	主な事項	金額(千円)	節	主な事項	金額(千円)
家屋等修繕費	各館家屋修繕費	4,030	家屋等修繕費	各館家屋修繕費	4,345	家屋等修繕費	各館家屋修繕費	6,270
家屋等修繕費	熱源設備他修繕(南千住)	13,332				委託料	空調・給排水衛生・電気設備改修設計	20,324
委託料	工業用水道切替工事(南千住)	0				工事請負費	PAS設置工事	11,164
工事請負費	消防・防火設備改修(南千住)	20,376						

行政コスト計算書	勘定科目			行政収入	勘定科目			
	3年度	4年度	差額		3年度	4年度	差額	
	給与関係費	11,036	8,312	▲ 2,724	地方税等	0	0	0
	物件費	0	0	0	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	30,676	4,345	▲ 26,331	都支出金	0	0	0
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	0	0	0	使用料及び手数料	0	0	0
	減価償却費	0	0	0	その他	0	0	0
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	0	0	0
	賞与・退職給与引当金繰入額	1,726	463	▲ 1,263	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 43,438	▲ 13,120	30,318
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	43,438	13,120	▲ 30,318	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 43,438	▲ 13,120	30,318
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 43,438	▲ 13,120	30,318

備考 行政費用のうち令和4年度の維持補修費は、各図書館における家屋修繕費用である。令和3年度に南千住図書館において消防・防火設備改修を実施したため、令和4年度に減少している。

問題点・課題  
 ・南千住図書館は設備の老朽化が著しいため、適宜必要な修繕を実施しながら、早急に改修計画を検討する必要がある。  
 ・町屋図書館のバリアフリー化等の課題は、都営住宅の一部の使用許可を受けている施設のため、東京都の都営住宅の建替えの動向を注視しつつ、改善方法を検討していく必要がある。  
 ・町屋図書館は、地絡継電装置付高圧気中負荷開閉器(PAS)が未設置であり、波及事故防止のため設置を進める必要がある。

問題点・課題の改善策

	令和4年度に取り組む具体的な改善内容	令和4年度に実施した改善内容および評価	令和5年度以降に取り組む具体的な改善内容
①	安全・安心して利用できる環境を維持するため、優先度が高いものから施設補修等を実施する。	設備の保守点検を実施し、適宜必要な修繕を実施した。	点検結果を活用して施設の現状を確認し、優先順位の高いものから効果的に補修等を実施する。
②			南千住図書館・ふるさと文化館では、老朽化が進んだ設備の改修に向けて、必要な機能等、改修内容を検討する。
③			町屋図書館では、電気事故による波及事故を防ぐため地絡継電装置付高圧気中負荷開閉器の設置工事を実施する。

他区の実況	(実施 22 区 未実施 0 区 不明 0 区)
	全区で実施

議会(要旨)質問状  
 平成29年度予特 町屋図書館の今後の建替え予定について  
 平成29年度9月 日暮里図書館の大規模改修の内容について  
 今後の図書館改修について